

1975

西へ！

TO THE STRANGE LAND  
ここではない 他 の 場所 へ...

● SILK ROAD SERIES

- !! シルクロード 6,000<sup>キロ</sup> !! ネパールとアフガニスタン (氷河から砂漠へ)
- !! 小チベット・ラダックと楽園-カシミール !! 大ペルシャとアフガニスタン
- !! シリア砂漠と古代オリエント

● TREKKING SERIES

- !! ジャイ・ヒマラヤ-トレッキング
- !! 砂漠の国-アフガニスタンと最後の桃源境-フンザ
- !! ボルネオとマウント-キナバル

● SPECIAL TOUR

- !! インド自由旅行 !! 幻の秘境-ブ...

Sample

● 企画 \_\_\_\_\_

株式会社 西遊企画 

● 主催 \_\_\_\_\_

株式会社 トラベル日本 一般登録67号

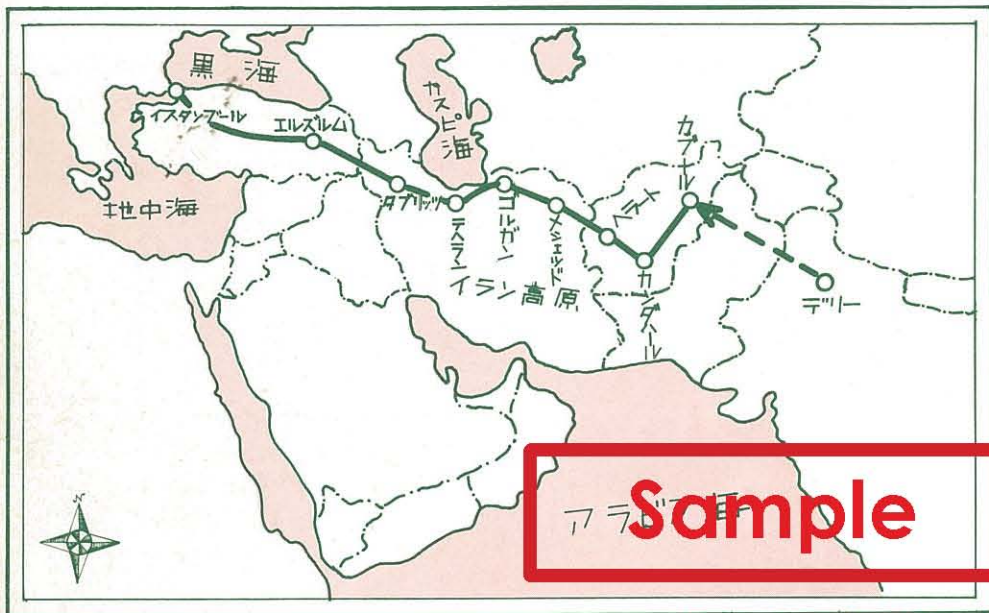




# シルクロード6,000キロ

22日間—524,000円

3月16日～4月6日 8月3日～8月24日  
12月21日～'76.1月11日



東西文明の十字路として、過去数千年にわたり冒険者達が夢とロマンを追い求めた路……それはシルクロード。

荒涼とした砂漠、幻想的な屋気楼、駱駝のキャラバン、各所に点在する壮大な遺跡……それがシルクロード。

苛酷な自然、そこに住む素朴な人間たちとの心のふれあい……そこはシルクロード。

このシルクロードをアジアの屋根が連なるアフガニスタンのカブールから、シルクロードの西の終着点でありヨーロッパへの入口でもあったトルコのイスタンブールへ、砂漠に沈む夕陽を追い、点在するオアシスの街々で旅の夜のロマンと夢をむすびながら、6000キロの大横断バス旅行。

アレキサンダー大王をはじめ、幾多の征服

者やボヘミアンが野望と夢をいだいてさまよった同じ道を、いま、世界の若者たちは何かを求めて行く——かつて企画されなかった本

格的なシルクロードの旅。

旅とは何か、ロマンとは何か、生きるとは何か、そんなことをふと考えたくなる、いま生きるための旅。



## 日程

- 第1日 東京発 空路ニューデリーへ(ニューデリー泊)
- 第2日 午前 自由行動  
午後 ニューデリーから空路アフガニスタンの首都カブールへ(カブール泊)
- 第3日 終日カブール市内観光(カブール泊)
- 第4日 カブールよりバスでカンダハールへ(カンダハール泊)
- 第5日 カンダハールより砂漠の中をシルクロードの古都ヘラートへ(ヘラート泊)
- 第6日 終日ヘラート市内観光(ヘラート泊)
- 第7日 ヘラートより国境を越えてイランへ入国、イランの回教の聖地メシェッドへ(メシェッド泊)
- 第8日 メシェッドよりカスピ海に近いゴルガンへ(ゴルガン泊)
- 第9日 高原地帯を走り、バスはイランの首都テヘランへ(テヘラン泊)
- 第10日 終日テヘラン市内観光(テヘラン泊)
- 第11日 終日自由行動(テヘラン泊)
- 第12日 テヘランよりイラン高原をタブリッツへ(タブリッツ泊)
- 第13日 タブリッツよりイラン—トルコ国境のパザルガンへ(パザルガン泊)
- 第14日 タブリッツより高原の街エルズルムへ(エルズルム泊)
- 第15日 イスタンブール行直行列車でエルズルムを出発(車中泊)
- 第16日 前日に引続き列車はアナトリアの大地をイスタンブールへ(車中泊)
- 第17日 午後 イスタンブール着、ホテルへ(イスタンブール泊)
- 第18日 終日イスタンブール市内観光(イスタンブール泊)
- 第19日 終日自由行動 東西の接点イスタンブールの街を気ままに歩いてください(イスタンブール泊)
- 第20日 終日自由行動 夜 空路カブールへ(機中泊)
- 第21日 早朝カブール着、飛行機を乗り換えデリーへ(デリー泊)
- 第22日 空路東京へ、着後解散





# SILK ROAD SERIES

## ネパールとアフガニスタン

氷河から砂漠へ

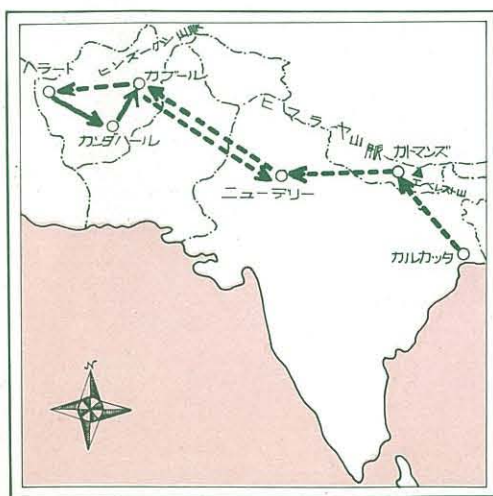
14日間—361,000円

4月26日～5月9日 8月2日～8月15日  
10月18日～10月31日 12月27日～'76.1月9日

世界の最高峰エベレストをはじめとする白き神々の座一大ヒマラヤの圧倒的な迫力。その山々のふところにひろがる中世そのままの首都カトマンズの休日……おとぎの国ネパール。

広漠とした砂漠、幻想的な屋気楼、遊牧民の黒いテント、駱駝のキャラバン、シルクロード最古の街ヘラート……砂漠と遊牧民の国アフガニスタン。

氷河から砂漠へと変転きわまりない大自然の驚異。全く異質の二つの国を訪れるこの旅は、あなたにきっと生涯忘れられない思い出となるでしょう。



### 日程

- 第1日 東京発 空路カルカッタへ 着後ホテルへ(カルカッタ泊)
- 第2日 午前 カルカッタより空路ネパールの首都カトマンズへ
- 第3日 午後 自由行動(カトマンズ泊)
- 第4日 終日自由行動 カトマンズの休日をお楽しみください(カトマンズ泊)
- 第5日 午前 空路ニューデリーへ
- 第6日 午後 ホテルで休養後、自由行動(ニューデリー泊)
- 第7日 午前 自由行動
- 第8日 午後 空路アフガニスタンの首都カブールへ(カブール泊)
- 第9日 終日カブール市内観光(カブール泊)
- 第10日 終日自由行動(カブール泊)
- 第11日 午前 空路ヘラートへ
- 第12日 午後 自由行動(ヘラート泊)
- 第13日 終日シルクロードの古都ヘラート市内観光(ヘラート泊)
- 第14日 特別バスで広漠たる砂漠の中をカンダハールへ(カンダハール泊)
- 第15日 特別バスでカブールへ、途中ガス二王朝の都ガス二観光(カブール泊)
- 第16日 午前 空路ニューデリーへ
- 第17日 午後 自由行動(ニューデリー泊)
- 第18日 ニューデリーより空路東京へ 着後解散
- \*オプショナルツアー 第4日目の自由行動日には、エベレストを中心とする大ヒマラヤの景観を軽飛行機で眺めるヒマラヤ遊覧飛行が用意されています(9,000円)

小チベット

## ラダックと齋カシミール

14日間—378,000円

4月27日～5月10日 8月2日～8月15日

西はカシミール、東はチベットには含まれた仏教国ラダックは、小チベットといわれ、昔から冒険者たちにとって憧れの地でした。ラダックは、地形的には全くチベット高原の一部であり、民族的にもチベット人と変わらない人々が住んでいます。いわゆるチベットが中国の一部になってしまった現在、昔からのチベット文化がそのままの形で残っているのはこのラダックを除いて他にはありません。

大ヒマラヤ山脈に囲まれた荒涼としたチベット高原、数多くのラマ教僧院、悠然と草を食むヤクの群、まさにラダックは中央アジア最奥の地チベットそのものです。

このラダックと、現実離れた「地上の楽園」といわれる花と湖の国カシミールを訪れる旅は、他に例を見ないユニークなツアーです。

### 日程

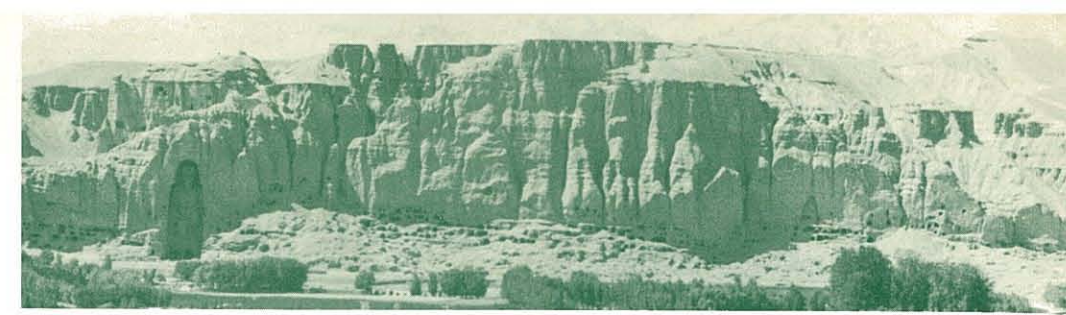
- 第1日 東京発 空路カルカッタへ 着後ホテルへ(カルカッタ泊)
- 第2日 早朝 空路デリーへ ホテルで休養後ニューデリー市内観光(ニューデリー泊)
- 第3日 午前 空路カシミールの首都スリナガルへ
- 第4日 午後 スリナガル市内観光(スリナガル泊)
- 第5日 スリナガルよりジープでソナマルグへ(ソナマルグ泊)
- 第6日 ソナマルグよりジープでラダックの首都レーへ(レー泊)
- 第7日 午前 レー南東36キロメートルにあるラダック最古の僧院ハミスゴンパ見学
- 第8日 午後 シャイ僧院見学(レー泊)
- 第9日 午前 シャンカーラマ僧院見学
- 第10日 午後 レー郊外にある王宮見学(レー泊)



- 第8日 終日自由行動 レーの休日をお楽しみください。バザールで買物、レー僧院見学など(レー泊)
- 第9日 レーよりジープでカルギルへ(カルギル泊)
- 第10日 カルギルよりジープでスリナガルへ(スリナガル泊)
- 第11日 終日自由行動
- 第12日 地上の楽園スリナガルの休日をお楽しみください(スリナガル泊)
- 第13日 午前 自由行動
- 第14日 午後 空路ニューデリーへ(ニューデリー泊)
- 第15日 終日自由行動(ニューデリー泊)
- 第16日 ニューデリーより空路東京へ 着後解散

\*オプショナルツアー① 第11日目の自由行動日にはグルマルグ観光(8,000円・昼食代含む)が用意されています。世界最高所のゴルフ場があるグルマルグでは、乗馬高原歩きを遠くにナンガパルパット8,152mをのぞみながらお楽しみください

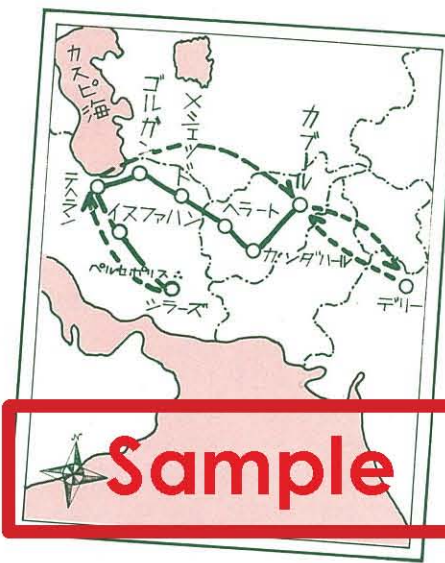
\*オプショナルツアー② 第13日目の自由行動日にはアグラ観光(9,000円・昼食代含む)が用意されています。世界最大の愛の記念碑・タジマハール、アグラ城、アグラ市内などを観光します



## 大ペルシャとアフガニスタン

22日間—478,000円

3月16日～4月6日 8月3日～8月24日



ダリウスの栄光……ペルセポリスの大遺跡  
イスファールは世界の半分……サファヴィ朝の豪華絢爛たる首都イスファール

詩人と花の街……古都シラズ  
シルクロードを通じて奈良時代の日本文化に影響を与えた大ペルシャ文化  
チムール帝国の首都……ヘラート  
アレキサンダーの創った街……カンダハール

ガス二王朝栄華の跡……ガス二高原の首都……カブール  
いまなおシルクロードの面影を濃く残す遊牧民の国アフガニスタン  
西アジアのイラン(ペルシャ)と中央アジアのアフガニスタンの広漠たる砂漠の中を巡るこの冒険旅行は、シルクロードの旅の決定版です。

### 日程

- 第1日 東京発 空路ニューデリーへ(ニューデリー泊)
- 第2日 午前 自由行動
- 第3日 午後 空路アフガニスタンの首都カブールへ(カブール泊)
- 第4日 終日カブール市内観光(カブール泊)
- 第5日 特別バスにてカンダハールへ、途中ガス二遺跡観光(カンダハール泊)
- 第6日 特別バスにて砂漠の中をシルクロードの古都ヘラートへ(ヘラート泊)
- 第7日 終日ヘラート市内観光(ヘラート泊)
- 第8日 ヘラートより国境を越えてイランへ入国、イラン回教の聖地メシェッドへ(メシェッド泊)
- 第9日 特別バスにてカスピ海に近いゴルガンへ(ゴルガン泊)
- 第10日 特別バスにてイランの首都テヘランへ(テヘラン泊)
- 第11日 終日テヘラン市内観光(テヘラン泊)
- 第12日 特別バスにて砂漠の中を古都イスファールへ(イスファール泊)
- 第13日 終日イスファール市内観光(イスファール泊)
- 第14日 特別バスにて古都シラズへ(シラズ泊)
- 第15日 シラズよりペルセポリス遺跡観光(シラズ泊)
- 第16日 終日シラズ市内観光(シラズ泊)
- 第17日 シラズより空路テヘランへ(テヘラン泊)
- 第18日 終日休養 自由行動(テヘラン泊)
- 第19日 午前 空路カブールへ
- 第20日 午後 自由行動(カブール泊)
- 第21日 午前 空路ニューデリーへ
- 第22日 午後 自由行動(ニューデリー泊)
- 第23日 終日ニューデリー、オールドデリー市内観光(ニューデリー泊)
- 第24日 終日自由行動(ニューデリー泊)
- 第25日 空路東京へ 着後解散



# シリア砂漠と古代オリエント

18日間—551,000円

3月19日～4月5日 12月24日～'76.1月10日

エジプトのピラミッド、隊商帝国パルミラの遺跡、バビロンの空中庭園、ウル・ウルクの古代都市国家遺跡……広漠たる砂漠の中に埋もれた古代オリエント世界の栄華の跡。

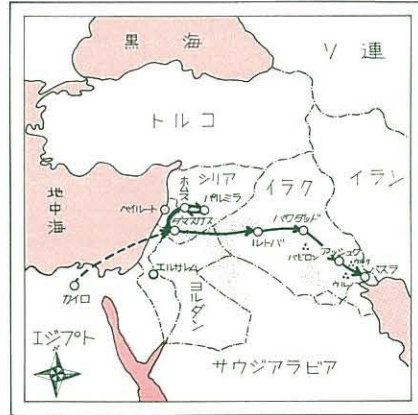
カイロ、ダマスカス、「アラビアンナイト」の街バグダッド、シンドバッドの冒険の舞台になったバスラの港……イスラムの栄光をいまに伝える街々。

ダマスカスからバグダッドへはシリア砂漠800キロメートルを大横断バス旅行。

古代文明の遺跡とイスラムの都を線で結ぶ全く異色の大キャラバン旅行です。

## 日程

- 第1日 午後 東京発 空路カイロへ(機中泊)
- 第2日 早朝 カイロ着、ホテルで休養の後カイロ市内観光(カイロ泊)
- 第3日 午前 ピラミッド観光  
午後 空路シリアの首都ダマスカスへ(ダマスカス泊)
- 第4日 終日ダマスカス市内観光(ダマスカス泊)
- 第5日 ダマスカスより特別バスでホームスへ(ホームス泊)
- 第6日 ホームスより隊商帝国パルミラの遺跡へ往復(ホームス泊)
- 第7日 特別バスでダマスカスへ(ダマスカス泊)
- 第8日 終日自由行動(ダマスカス泊)
- 第9日 ダマスカスより特別バスでシリア砂漠を大横断してイラクへ入国、ルトバの街へ(ルトバ泊)
- 第10日 前日に引続き砂漠の中を特別バスでイラクの首都バグダッドへ(バグダッド泊)
- 第11日 終日バグダッド市内観光(バグダッド泊)
- 第12日 特別バスにてアッシュクへ、途中バビロン遺跡観光(アッシュク泊)



第13日 特別バスにてバスラへ、途中ウルウルク遺跡観光(バスラ泊)

第14日 バスラより空路バグダッドへ(バグダッド泊)

第15日 終日自由行動(バグダッド泊)

第16日 早朝 空路カラチへ移動

夕刻 カラチより空路ボンベイへ(ボンベイ泊)

第17日 午前 ボンベイ市内観光

夕刻 ボンベイ空港を出発(機中泊)

第18日 午後 東京着 解散

企画 株式会社 西遊企画

主催 株式会社 トラベル日本

●お申込み方法およびご注意(全コース共通)——最低実施定員15名——  
下記申込み書に、申込み金 50,000円 を添えてお申込み下さい。お申込み金を除いた総経費は出発1ヶ月前までにお支払いください。  
なお、出発の30日前以降にお取消しの場合はお申込み金の半額を、出発の15日前以降にお取消しの場合は申込み金の全額をお取消し料としていただきます。さらに、出発後のお取消しについては、かかります実費の全額をいただきます。(航空機運行上の都合、その他の理由により、旅行の実施が困難な場合は、その旅行をとりやめることもあります。)

●ご便利なトラベル・ローンもあります。係員にお気軽にご相談ください。

## 申込書

金50,000円を添えて申込みます。

(ツアー名)

氏名

Ⓔ

年令

才 男・女

住所

(電)

### 旅行条件 / 全コース共通

●上記の旅行条件は昭和49年9月20日を基準としております。航空運賃、為替相場等に変動のあった場合は経費を変更いたします。

●経費に含まれるもの——航空運賃(エコノミークラス往復運賃) / 宿泊費(全行程1級ホテル一室2名基準) / 食事代金(全行程3食付——但し、自由行動日は朝食のみです) / 空港送迎費および日程に明記されている観光費用 / 現地団体行動中の税およびサービス料 / 手荷物料金(お一人につき20kgまで)

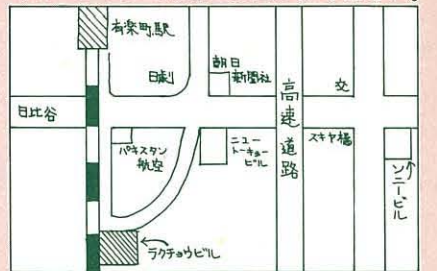
●経費に含まれないもの——渡航手続費 / 旅券代 / 注射代 / 査証代 / 空港税 / 旅行傷害保険料 / 超過手荷物料金 / おみやげ代 / 電報料 / クリーニング代等の個人的費用 / 自由行動中の交通費 / その他、日程に明示されていないあらゆる行動の費用および食事代等

●くわしい旅行条件については弊社旅行業約款によります

### (旅行説明会)

全コースを一括した説明会を毎月第2土曜日の午後2時より4時までラクチョウビル5階 **トラベル日本** 会議室

で行っています。お気軽にお出かけください。

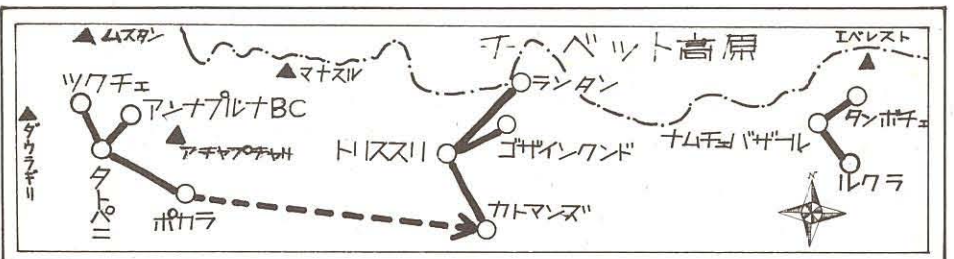


お申込みとお問合せは ●



# ジャイ ヒマラヤトレッキング

19日間—314,000円 14日間—282,000円  
 3月15日～4月2日(19日間) 4月27日～5月10日(14日間)  
 10月18日～11月5日(19日間) 12月27日～76.1月14日(19日間)



「ジャイ ヒマラヤ」——ネパール語で「ヒマラヤ万歳」という意味です。ぬけるような青空をバックにそびえる白き神々の座。唄と踊りを通じて生まれる素朴な村人たちの心のふれあい。

ヒマラヤは私たちが忙しい現代の生活の中で忘れ去ってしまった何かをとりもどすところ……。

そう、あなたもヒマラヤを訪れば、きっと心の底から叫びたくなるでしょう。「ジャイヒマラヤ」と……。

- 日程**
- 第1日 東京発 空路カルカッタへ
  - 第2日 カルカッタより空路カトマンズへ
  - 第3日 カトマンズ滞在
  - 第4日～15日(第10日) 各コースに別れトレッキング
  - 第16日(第11日) カトマンズ集結
  - 第17日(第12日) 空路デリーへ
  - 第18日(第13日) デリー滞在
  - 第19日(第14日) デリーより空路東京へ 着後解散

**コース**

エベレストコース——カトマンズ→ルクラ→ナムチェバザール→タンポチェ→ナムチェバザール→ルクラ→カトマンズ  
 シェルハの故郷ナムチェバザール、ラマ教の僧院のあるタンポチェなどをまわり、世界最高峰エベレストを眺めながら歩く代表的なトレッキングコースです。

アンナプルナとダウラギリコース——カトマンズ→ポカラ→タトパニー→ツクチェ→タトパニー→ポカラ→カトマンズ  
 昔からの通商路であるガリガンダキ沿いの路をたどり、ア

ンナプルナとダウラギリの展望を楽しみながら歩くコース。タトパニー村で野天風呂の温泉につかりながら仰ぎみるヒマラヤの美しさは、このコースならではのダイゴ味です。

アンナプルナBCコース——カトマンズ→ポカラ→チョムロン→アンナプルナBC→ポカラ→カトマンズ  
 アンナプルナの南面モディコーラ上流の神々の住むというアンナプルナ内院を訪れるコース。アンナプルナBCからまわりに展開するアンナプルナヒマールの展望は素晴らしい。

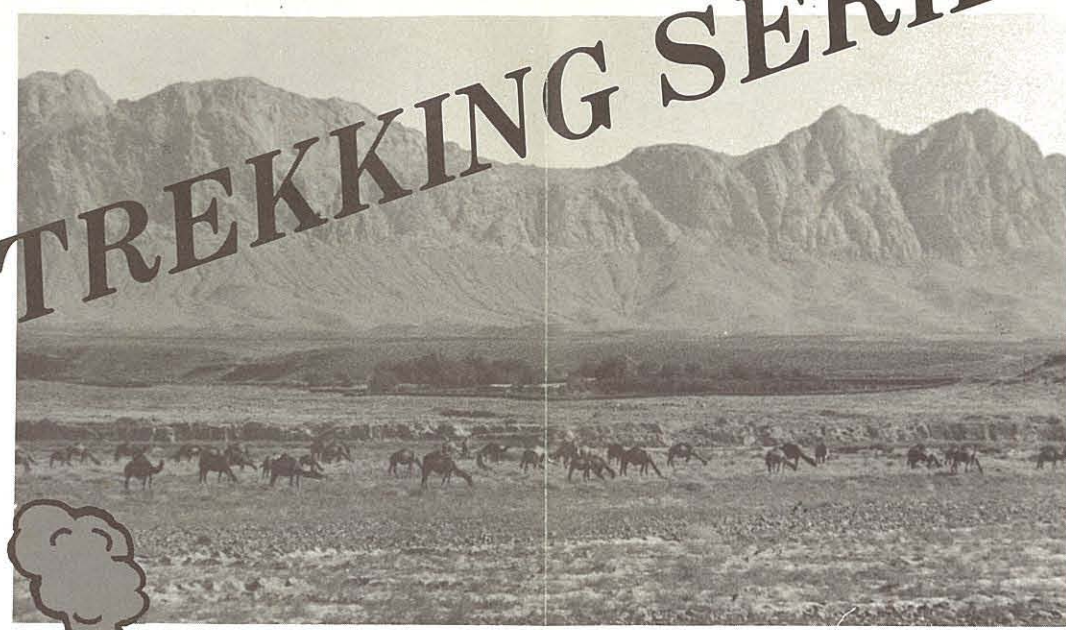
ラマコブス カトマンズ→イメスバザール→ツクチェ→カトマンズ  
 世界一美しいといわれるヒマラヤの山々を、ラマコブスを中心としたアンナプルナヒマールの峰々と牧歌的な風景を堪能できるコースです。

**ジャイ ヒマラヤ**  
**フリータイム**  
 19日間—218,000円  
 14日間—215,000円

この企画は、個人で、小グループでトレッキングをしたい方のために作りました。シェルパ、ポーターの手配など何でも当社の係員がご相談に応じます(出発の日時はジャイヒマラヤトレッキングと同じ)

**ヒマラヤ・ハネムーン**  
 永遠の愛と幸せの祈りを  
 ヒマラヤの真白き山々に誓う——  
 新しい人生の第一歩を踏み出すのにふさわしい、フレッシュなハネムーンコースです。二人だけの結婚式、ロマンチックなカトマンズの休日、ヒマラヤの山ふところを巡るトレッキングなど、ご希望によりお二人のためのあらゆる手配をいたします。当社係員にお気軽にご相談ください。

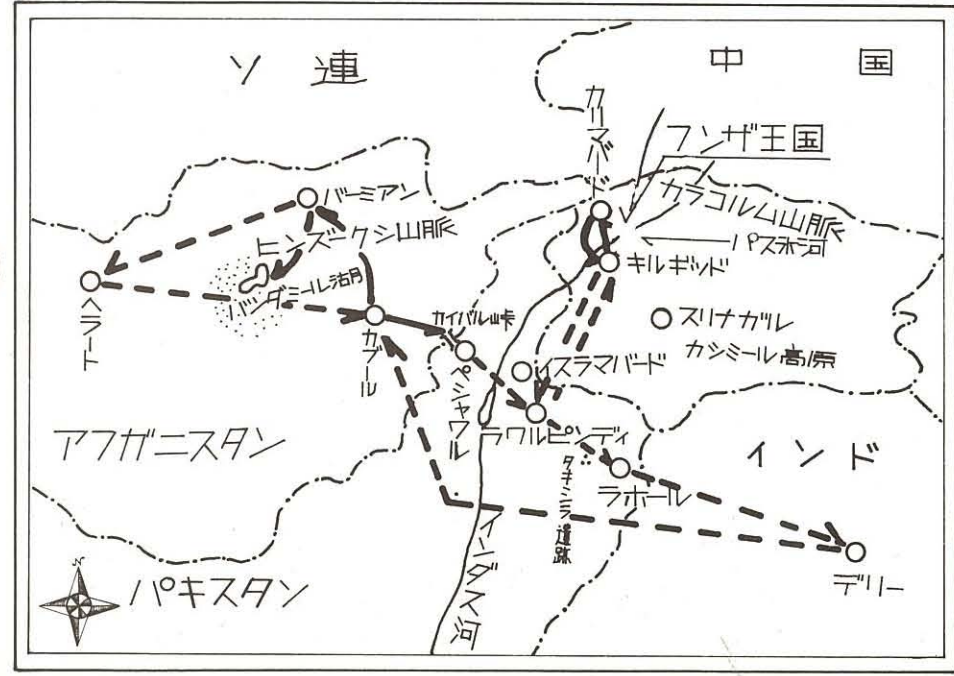
# TREKKING SERIES



## 砂漠のアフガニスタン 最後のフンザ 国—アフガニスタンと桃源境

8月3日～8月24日 22日間—420,000円

- 日程**
- 8月3日 東京発 空路ニューデリーへ 着後ホテルへ(ニューデリー泊)
  - 8月4日 午前 自由行動 午後 空路カブールへ(カブール泊)
  - 8月5日 終日カブール市内観光(カブール泊)
  - 8月6日 特別バスで周辺の遺跡などを観光しながらパーミアンへ(パーミアン泊)
  - 8月7日 終日バスで砂漠の湖バンダミール観光(パーミアン泊)
  - 8月8日 午前 パーミアンより空路ヘラートへ 着後自由行動(ニューデリー泊)



- 午後 ヘラート市内観光(ヘラート泊)
- 8月9日 午前 空路カブールへ 午後 自由行動(カブール泊)
- 8月10日 特別バスでカイバル峠を越えペシャワールへ(ペシャワール泊)
- 8月11日 早朝 空路ラウルピンディへ、ラウルピンディにて飛行機を乗り換え、空路ギルギットへ 着後自由行動(カブール泊)
- 8月12日 ジープでフンザの首府カリマバードへ(カリマバード泊)
- 8月13日 桃源境フンザ王国で5日間の自由行動 心ゆくまで桃源境の世界に漂ってください
- 8月17日 ジープで再びギルギットへ(ギルギット泊)
- 8月18日 午前 ギルギットより空路ラウルピンディへ 午後自由行動(ラウルピンディ泊)
- 8月20日 午前 インドス文明のタキシラ遺跡観光 午後自由行動(ラウルピンディ泊)
- 8月21日 終日自由行動 夕刻 空路ラホールへ(ラホール泊)
- 8月22日 終日ラホール市内観光(ラホール泊)
- 8月23日 空路ニューデリーへ 着後自由行動(ニューデリー泊)

**Sample**  
 オプショナルツアー パール氷河へトレッキング

8月16日から18日の自由行動日に、ご希望により、ガイド、ポーターを連れてフンザ河上流のパス氷河へ3泊4日のトレッキングが用意されています。バツラ、パス、ラカボン、ディラン等のカラコルム山脈の7000メートル級の山々の展望を十分に楽しめます(36,000円。テント、寝袋、炊事用具、食事、ガイド、ポーター料など全て含みます)

# ボルネオとマウント・キナバル

12日間—287,000円

3月22日～4月2日 / 4月26日～5月7日 / 8月2日～8月13日 / 12月27日～76.1月7日

赤道直下にある緑の島ボルネオ。このボルネオ島にそびえる東南アジアの最高峰キナバル山(4101メートル)へ登頂します。キナバル山の登山道は完全に整備されており、若干、山登りの経験がある方なら誰でも頂上に立つことができます。そして山頂から眼下に広がる南海の緑の島ボルネオの素晴らしい景観をお楽しみください。  
 南国ムードにあふれるコタキナバルの街、公園とモスクのマレーシアの首都クアラルンプールとたっぴりと南国の休日をエンジョイしてください。



- 日程**
- 第1日 東京発 空路香港へ 夜、百万ドルの夜景をお楽しみください(香港泊)
  - 第2日 午前 自由行動 午後 空路マレーシアの東玄関コタキナバルへ(コタキナバル泊)
  - 第3日 午前 市内観光 マーケット、水上部落、プリンスフィリップ公園 シグナル・ヒルなど見物 午後 自由行動 海水浴などをお楽しみください(コタキナバル泊)
  - 第4日 コタキナバルよりジープでキナバル山の登山口、パークヘッドクォーター(PHQ)へ(PHQ泊)
  - 第5日 パークヘッドクォーターより約6時間の登りでバナラバン小屋へ(バナラバン小屋泊)
  - 第6日 バナラバン小屋よりキナバル山の最高峰ローズピーク(4101メートル)へ登頂。登頂後バナラバン小屋へ下山(バナラバン小屋泊)
  - 第7日 バナラバン小屋より、PHQへ下山(PHQ泊)
  - 第8日 終日パークヘッドクォーター周辺の美しい国立公園で自由行動(PHQ泊)
  - 第9日 PHQよりジープでコタキナバルへ(コタキナバル泊)
  - 第10日 午前 自由行動 午後 空路マレーシアの首都クアラルンプールへ(クアラルンプール泊)
  - 第11日 終日クアラルンプール市内観光(クアラルンプール泊)
  - 第12日 空路東京へ 着後解散



# インド自由旅行

22日間—228,000円

3月16日～4月6日

8月3日～8月24日

12月21日～'76.1月11日

魅力あふれる大地インド、旅人の心をとらえて離すことのない神秘の国インド、雑多な民族のつぼインド、何処へ行っても何を見ても圧倒されまじうインド。

インドは、一つの国というより一つの世界……。この不思議なインド世界をあなた自身の手作りの旅で、足の向くまま気の向くまま放浪してください。

## SPECIAL TOUR

幻の

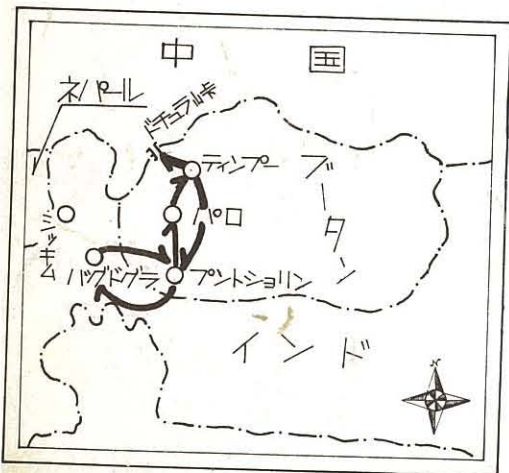
# 秘境ブータン

14日間—692,000円

4月26日～5月9日

10月18日～10月31日

12月27日～'76.1月9日

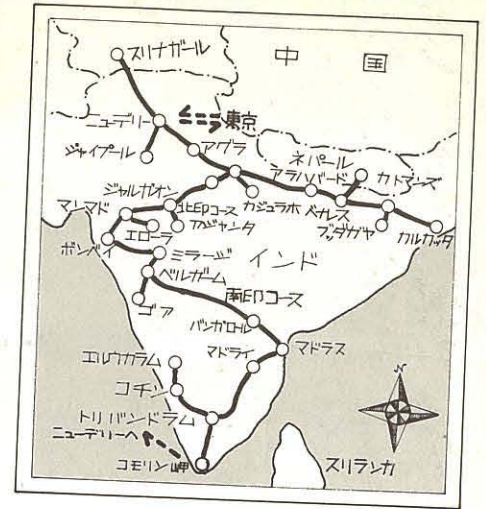


- 日 程 —
- 第1日 東京発 空路ニューデリーへ 着後ホテルへ
  - 第2日 終日オールドデリー、ニューデリー市内観光（ニューデリー泊）
  - 第3日 朝食後解散 この日から第20日目まで自由行動
  - 第20日 夕刻 ニューデリーの指定ホテルへ集合（ニューデリー泊）
  - 第21日 ニューデリー滞在
  - 第22日 空路東京へ 着後解散

\*この企画は、18日間の自由行動日を設けています。18日間を個人で小グループでインドを漂流してください。そして手作りの旅でしか味わえないあなたのインドを創っていただきたいのです。

### 自由旅行プラン例

1. インドの原点を訪ねるコース—ニューデリー—アグラ—カジュラホ—ベナレス—ブッダガヤ—カルカッタ—ニューデリー
2. 南インド自然探訪コース—ニューデリー



- ボンベイ—ゴア—コチン—コモリン岬—マドラス—ニューデリー
- 3. インド・ヒマラヤトレッキングコース—ニューデリー—クル—マナリ—ニューデリー

その他、地上の樂園カシミール、ヒマラヤの王国ネパール、仏教国セイロン等あなた自身のお好みで計画してください。1日1日のケチケチ旅行から、全コース航空機利用のデラックス版まで、費用、旅行計画、何でも当社のベテラン係員が御相談に応じます。

大ヒマラヤの東に位置するブータン王国。ニマ教の僧院、独特な民族衣装、素朴な国民おとぎの国に出てくるような王宮、ヤクに乗って見物する大雪山の雄偉な山。ブータンはまさに地上に残された最後の秘境といえるでしょう。過去長い間、世界中の探検家、冒険家の憧れの地であったこの国は、長い長い鎖国の眠りから醒め、ついに旅行者に門戸を開きました。この幻の秘境ブータン王国を訪れる旅は、冒険旅行の決定版です。

- おとぎの国に出てくるような王宮、ヤクに乗って見物する大雪山の雄偉な山。ブータンはまさに地上に残された最後の秘境といえるでしょう。
- 日 程 —
- 第1日 東京発 空路カルカッタへ 着後ホテルへ（カルカッタ泊）
  - 第2日 カルカッタより空路バグドグラへ、着後ホテルで休養 自由行動
  - 第3日 バグドグラより特別バスでブータンの入口プントショリンの街へ、着後プントショリン市内観光（プントショリン泊）
  - 第4日 プントショリンより特別バスで古都パロへ、着後ホテルで休養、自由行動（パロ泊）
  - 第5日 終日古都パロを中心としたパロ谷観光。キチュラカン、ドルギャル僧院、パロ博物館、リムブン僧院など（パロ泊）
  - 第6日 パロより特別バスで首都ティンブーへ。着後ティンブー市内観光、大チヨルテン、ジグミドルジ王記念碑、民芸品館、バザール、民族舞踊見学

- など（ティンブー泊）
- 第7日 午前 ドチュラ峠より大ヒマラヤを展望 シムトカ僧院見学  
午後 ティンブー市内でショッピングなど自由行動（ティンブー泊）
- 第8日 ティンブーより特別バスでプントショリンへ、着後自由行動（プントショリン泊）
- 第9日 プントショリンより特別バスでバグドグラへ、着後バグドグラ市内観光（バグドグラ泊）
- 第10日 バグドグラより空路カルカッタへホテルへ着後、休養、自由行動
- 第11日 終日カルカッタ市内観光 インド博物館、マイダン公園、チヨリンギ通りなどを見物（カルカッタ泊）
- 第12日 早朝 空路デリーへ移動 着後ホテルで休養の後 ニューデリー、オールドデリー市内観光（ニューデリー泊）
- 第13日 特別バスでアグラ観光 アグラ城、タージマハールなど見物（ニューデリー泊）
- 第14日 ニューデリーより空路東京へ 着後解散

【御注意】 この旅行は、ブータンへの入国手続の関係上、定員とお申込み締切日を厳守させていただきます。  
募集人員 / 各回15名  
締切日 / 4月出発→1月31日 10月出発→7月31日 12月出発→10月5日